

速報

近江の鎮守の森自然調査 2019

「鎮守の森保全協力隊活動」 東アジア「伝統の森」保存会と共催

活動日時・場所：2019年4月13日

阿志都弥神社・行過天満宮（今津町弘川）

李春子氏を中心に宮司や地域住民と懇談



拝殿と本殿
木花咲耶姫巫女と



白山神社

宮司から神社の文化的価値のお話を伺う

境内の樹木を中心に種の保全や生態系の維持重要性を話し合う

参道の左右に山桜などの樹木が並ぶ

御神木 ヤマザクラの大樹



手前 樹高：18m
幹周：389cm
樹齢：数百年

奥側 樹高：16m
幹周：370cm
樹齢：数百年

既に参道脇のヤマザクラの大樹が倒木している

現在の御神木山桜の保全や後継木の育成が重要と思われる

スタジイ 県指定自然記念物

ワイゼー式即高器で樹高を測定



樹高：15m
幹周：703cm
樹齢：千年



活動終了後、同好会メンバーで御神木スダジイの周囲から本殿まで植生調査実施した
査種数が75種（正確には大谷先生にまとめていただく） 写真レポートは、現在まとめ中で

シュンラン



ヤブツバキ



以上、速報として発信しました。